



各医師会長 殿

謹啓 初夏の候 貴殿ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度の日本医師会役員等選挙におきましては、力及ばず、横倉選対本部にいただきましたご支援ご協力に、心から感謝申し上げます。

歴史を振り返りますと、パンデミックは何度も社会のあり方を変えてきたと言えますが、今回の新型コロナウイルス感染症は、世界中において人々の生活を根底から変えてしまう力を持っています。

横倉義武先生の4期8年の会長としてのご功績に心から敬意を表しますとともに、これからも、国民の命と健康を守る医師会の役割を明確にしながら、地域医療の再興に向けて尽力して参ります。

引き続き、ご指導の程よろしくお願い申し上げ、末筆ではございますが、皆様のご健勝と更なるご活躍を祈念し、これまでのご支援に対し御礼申し上げます。

謹 白

令和2年6月吉日

横倉義武日本医師会会長選挙対策本部本部長  
福岡県医師会会長 松 田 峻一良

---

小郡三井医師会より

会長 島田昇二郎

謹啓 初夏の候 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度の皆様のご支援誠に有難うございました。

日本医師会の副会長として、上京したのが二〇一〇年四月、十年三ヶ月という期間、東京を中心に活動させて頂きましたが、多くの皆様から知己を得る事ができ、心から感謝申し上げます。

この十年間は、自然災害が絶えず、東日本大震災をはじめとして、日医会員の皆様はじめ医療関係者のご努力で、被災地への多くの医療支援ができました。

また、「地域医療の再興」をテーマに予防・健康活動から医療や介護につながる一連の活動を行う地域の医師像がほぼ確立し、「かかりつけ医」の認知も随分と進みました。それに伴い、医師の意識にも大きな変化が起きてきたと思います。

更に、今年一月から、COVID19の世界的パンデミックが起きたことで、社会生活の様相が一変し、医療のかかり方にも大きな変化が起きています。新型コロナウイルス感染症はまだ収束が見えず、今後、このウイルスと共存する社会の構築が必要とされます。その時に医療提供体制や国民皆保険制度を弾力的に運営できていくか、大きな課題が目前に迫ってきています。

コロナ禍の中での選挙でしたので、お会いしてお話する事が難しく、その中でブログや動画を発信し、多くの皆様に拡散をして頂き、特に若い世代に医師会についてご理解を得る事が出来たと思います。

国民医療を守る、国民の健康を守る闘いは、いつまでも続きます。私も地域医療の向上に尽力しながら、国民医療の確保に頑張っておりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

謹 白

令和二年六月吉日

横 倉 義 武

各医師会長 殿